

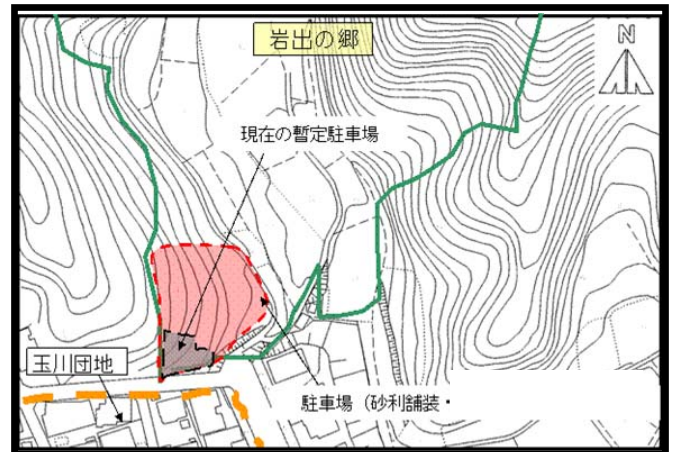
第8回いわき金成公園里山づくり協議会準備会を、8月4日(火)に鹿島公民館において開催し、8団体9名の参加をいただきました。会議の概要は次のとおりです。



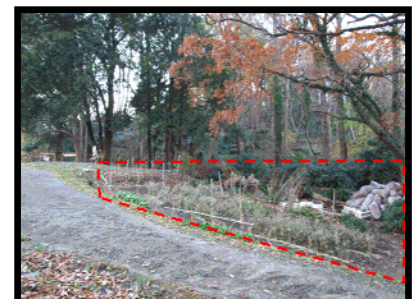
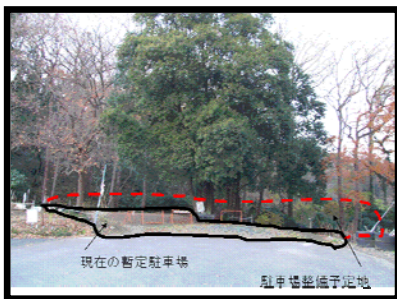
1 岩出の郷駐車場について

事務局から概要説明をしました。

- ・ 現在、測量設計を発注し、整備の計画案等を作成中です。
- ・ 10月頃に整備発注予定。11月頃に着工予定。敷地内の樹木の取り扱いは今後協議予定。
- ・ 砂利敷きの駐車場になる予定です。

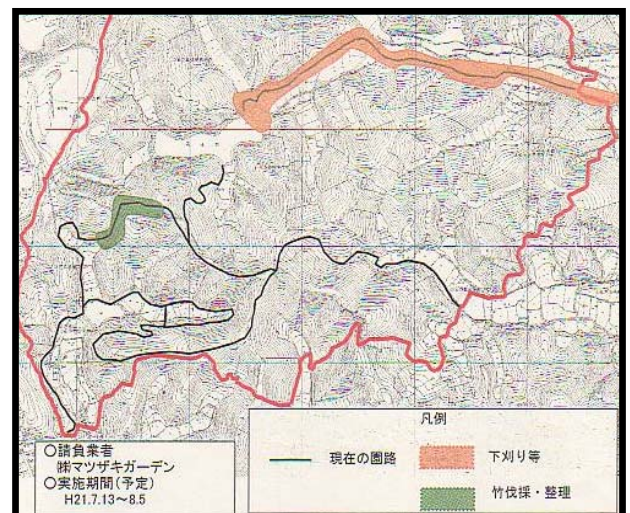


(岩出の郷駐車場のイメージ図)



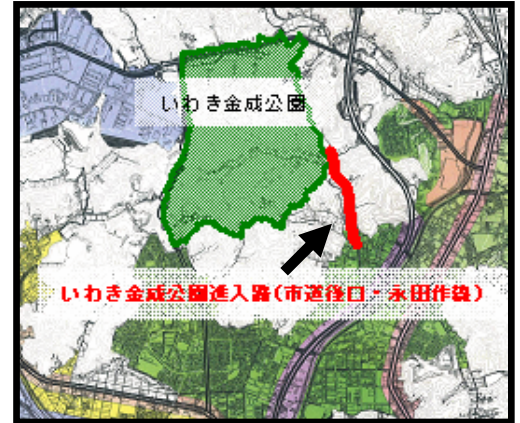
2 緊急雇用対策について

資料に基づき、事務局より説明。国の経済危機対策に呼応し、市で実施している緊急雇用対策事業として、金成の郷入り口より円後池までの草刈りを実施済み。9名ほどで手刈りで作業しました。岩出の郷内の竹の伐採・整理は現在実施中。左図参照。オレンジ色の部分が草刈り箇所、緑色の部分が竹伐採・整理箇所。



(いわき金成公園林床整備箇所図)

- 3 金成の郷進入路の用地買収状況等について
 事務局より説明。昨年度は 29 筆（18 人）を買収済み。現在、未買収地権者（2 名、4 筆）のうち、1 名（3 筆所有）と契約見込み。残り 1 名については所有権移転の手続きの状況を見て、契約を交わせる見込み。
 整備については、今年度に既存橋梁（5箇所）架替えに伴う詳細設計を土木部において実施予定。



(金成の郷進入路位置図)

- 4 平成 21 年度の活動等について
 (1) 年間スケジュールについて
 ・今年度の活動経過

4月5日	カタクリ観察会	60名ほどの参加
4月27日	春の観察会	40名ほどの参加
5月24日	田植え	35名ほどの参加
8月2日	円後池草刈り	13名ほどで実施（金成地区関係者を中心に）



(カタクリ観察会の様子)



(春の観察会の様子)



(岩出の郷田植えの様子)

その他、岩出の郷里山クラブは保全活動を中心とした定期活動を行っています。土地の旧所有者の畑耕作者は里山クラブ畑の会として、土地が荒れないよう手入れをしてもらい保全活動の一翼を担ってもらっています。

今後の予定

- ・田んぼの稲刈りについて、10月11日（日）。収穫祭は11月22日（日）と決定。



(8月3日の田んぼの様子)



(去年の稲刈りの様子)



(去年の収穫祭の様子)

- ・適宜、世話人会及び準備会を開催。次回開催は来年度予算要求時期前の10月頃を予定。
- ・1月から3月にかけて今年度も集中保全活動を実施予定。

意見

- 次回準備会にはもう来年度の予算要求に向けての構想を立てるべきである。
- 活動の拡大のためには、最低限のインフラ整備が必要である。
- 県の森林環境税の活用について考えてみてはどうか。
- 11月頃に子どもたちに間伐体験をさせるイベントを企画してはどうか。

(2) 協議会への移行の検討について

- ・事務局より、準備会が結成されて2年が経過しているのに、現時点で協議会への移行について考えておく必要があるのではと提案。また、移行する上での課題についても説明。協議会移行について協議していく予定でしたが、市の予算や整備に対する考え方に議論が集中し、結論を得ませんでした。

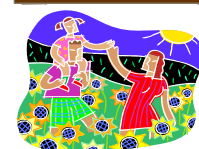
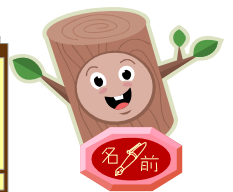
意見

- 現時点での金成公園の位置づけや整備の進め方などの市の見解が知りたい。準備会を一度フラットにしたほうが整備は進むのではないか。
- 細々と活動していても里山づくりは進まない。限度がある。
- 里山として最低限の保全のためには最低限の整備がまず必要である。
- 金成公園の持つ役割を考え、自然環境を残すという方向性を忘れてはいけない。
- 何の制約もなく、自由に土地を長期間貸し出せば参加団体があるのではないか。

今回協議できなかった議題

- | | |
|------------|--------------|
| ・看板設置について | ・樹名板設置について |
| ・花畑づくりについて | ・市民参加の拡大について |

上記議題については、次回の準備会で協議することとなりました。



5 その他

ホテルの飛翔状況について

→事務局にて、6月13日・20日・23日の夜に岩出の郷内の現地確認を行いました。ホテルの飛翔は確認できませんでした。

【編集後記】

今回は前回の準備会からしばらく期間が空いての準備会開催となりました。お忙しい中、お集まりいただきました方々には深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

里山づくり準備会が設立されて早2年が経過しており、準備会団体のご協力のおかげで公園内の活動や定期イベントなども定着しつつあります。その一方でハード面での整備は進んではいないというのが現実で、準備会の方々が指摘なさるのももっともであるとは感じております。ですが、今年度は碎石の駐車場を整備します。来年度は別な整備費用がつくかもしれません。これまで費やしてきた時間や労力や努力を無駄にしないために、協力し合って一歩ずつ、いわき金成公園をつくっていきましょう。今回の準備会では議論に多くの時間を費やし、厳しいご意見も多数でした。それはいわき金成公園に対する情熱のあらわれであるのかと感じています。その情熱の火を絶やすことなく灯していければ、時間がかかってもきっと目標に向けて進んでいけるのではないのでしょうか。また、皆様からの貴重なご意見は事務局としまして率直に受け止めて今後につなげていきたいと思っておりますので、これからもご協力をよろしくお願いします。

発行・編集

いわき市役所 都市建設部 公園緑地課

電話：22-7518 FAX：22-7568

e-mail：koenryokuchi@city.iwaki.fukushima.jp

ご意見、ご提案もお待ちしております！